



日本共産党 あなたの疑問にお答えします

菅政権のコロナ対策の問題点

菅政権の飲食業を狙い撃ちした営業規制は、批判を浴び、撤回に追い込まれました。強権的なやり方では、国民の信頼も協力も得られず感染対策の前提を崩します。

菅政権のコロナ対応には、3つの致命的欠陥があります。

第一は、ワクチンの安定供給の責任を果たしていないことです。多くの自治体でワクチンの供給不足のため新規予約が停止し、職域接種も中止になっています。

第二は、PCR検査の責任放棄です。検査数はピーク時からほぼ半減し、1日21.6万人とされる検査能力の四分の一しか使っていません。感染拡大の予兆を早期に探知するモニタリング検査も政府が目標としていた1日1万人に及ばない5900件に留まっています。

第三は、補償の責任の放棄です。中小業者の命綱となった持続化給付金、家賃支援給付支援金を1回で打ち切りました。4回の宣言で自粛を強いながら、支援が1回こっきりというのはあまりにも冷酷で、無責任です。

4度目の宣言発令は菅政権の対応が失敗し、人災であることを示しています。菅首相には最低限の責任として、国会で現在の事態についての説明責任を果たすことが求められています。



西谷神社横の水路に設置された越水防止ブロック

水防止ブロックが設置された。写真。8日の気象庁二見人口島のアメダ

7月8日の大雨で、西谷神社横の水路（水田川の上流）から水があふれました。幸い2号線から二俣郵便局辺りは、冠水することはなかったようです。この辺りは最近、高さ約30cmの越

西谷神社横の水路から溢水

街角ニュース



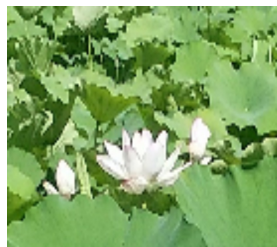
スで、午前6時に22ミリの雨量を計測しています。

現在、水田川は、下流から溢水対策工事が進んでいますが、100年に一度の大雨にも耐えられる対策が急がれます。

今年も咲きました

鮮やかなピンクや白色の花を咲かせる蓮。

今年も三ツ池で一面に花を咲かせています。



古名は「ハチス」で、花托の形が蜂の巣に見えるからだと言われています。

ほかにも芙蓉（ふよう）、また池見草とも呼ばれているようです。

用水路の亀

梅雨末期の大雨の後、水量の減った用水路に大きな亀が取り残されていました。

無事に安全な所に帰れたでしょうか。心配です。



エレベータ設置工事再開

喜瀬川台市住には、4階建てが3棟あり、昨年その内1棟にエレベータが設置され入居者から喜ばれていました。

今年度予算で、残り2棟にも設置される工事がはじまりました。予算は、1億5790万円で、半額が国庫補助です。

平和行進がやってきました

今年は、コロナ感染防止と参加者の安全を考えて、加古川市役所から加古川駅までの行進となりました。出発式では市長のメッセージが読み上げられた後、日本共産党市会議



加古川駅での集会に参加した立花議員（右端）、岸本議員（中央）

ご案内

なんでも無料法律相談会

とき 8月17日（火）
18時15分～

ところ かこむ2階会議室A

党市議団と弁護士が対応します
申し込みは立花議員へ

☎ 090-5127-4316

平岡町内街道散策 33

短命だった高畑県住

写真は一九七四年（昭四九）国土地理院の航空写真です。



に最近大きな店舗群ができました。線路沿いは空き地になっています。写真では

池から高畑踏切まで線路沿いに平屋の建物群が見られます。一九六四年（昭三九）から一九七五年（昭五〇）まで存在した高畑県住です。なぜ、こんなに短命だったのでしょうか。

つつじのは阪神淡路大地震の避難住宅地で、その前はJRの貨物駅計画地。県住は引き込み線用地でした。町内会の人たちは反対しましたが国のためと追い出されました。貨物駅構想はその後変更され活用されずに今に至っています。

高畑踏切から「貨物駅反対」の看板がよく見えたものです。

山の上の小さな地域博物館館長 木戸久裕

川駅に着いたのち集会を行い、リリーストークで締めました。

安くお譲りください

厚かましく願います。

ご不要の電動自転車あればご連絡ください。お願いします。

（お礼）先月号で自転車の提供をお願いしたところ3台頂きました。ありがとうございます。

連絡先・中村
425-3911



梅雨末期の大雨で各地に大変な被害が出ました。川の氾濫や土砂災害とりわけ熱海の災害は悲惨なものです。

盛り土によるものとのこと驚きと怒ります。気候変動によるものなのでしょうか。秋のスーパー台風が心配です。